

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です
プロトコルがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	CBDCA+PTX+concTRT
診療科名	呼吸器内科
診療科責任者名	金子 教宏
適応がん種	進行NSCLC*
保険適応外の使用	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	NSCLC-18
登録日・更新日	2008年7月16日・2016年11月22日
削除日	
出典	J Clin Oncol 2005;23:5883-5891
入力者	小倉 宏之

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名	規格	投与量算出式	ルート	投与時間	施行日
No.1	タキソール	30mg,100mg	35-50mg/m ²	<input type="checkbox"/> IV <input checked="" type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> IVHポート <input type="checkbox"/> 側管 <input type="checkbox"/> その他()	1時間	Day1、8、15、22、29、36
	生理食塩液	250mL				
No.2	カルボプラチン	150mg	AUC2	<input type="checkbox"/> IV <input checked="" type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> IVHポート <input type="checkbox"/> 側管 <input type="checkbox"/> その他()	1時間	Day1、8、15、22、29、36
	生理食塩液	250mL				

1コースの期間	日
投与間隔の短縮規定	<input type="checkbox"/> 短縮可能(日) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

記入者	安室 修
確認者	三沢 昌史

減量・中止基準	ANC<1,000/ μ l、Plt<5万/ μ lのとき投与延期
前投薬	IV:デキサメタゾン 8mg ファモチジン 20mg グラニセトロン 3mg PO:ジフェンヒドラミン 50mg
その他の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・*根治的放射線照射が可能な場合(Stage III A-N2症例、Stage III Bの一部など) ・PS 0~1かつ年齢75歳未満 (75歳以上80歳未満は医師の判断に拠る PS2の患者は基本的に不可) ・癌性胸水・癌性心嚢水を認める例においては、全身化学療法前に局所療法(ドレナージ後に胸膜癒着術・心膜癒着術)を可能な限り施行する ・脳転移症例においては、全脳照射あるいは定位脳照射を可能な限り施行する